



# 人権だより



2013年度 第6号

発行所：大分県立日田林工高等学校

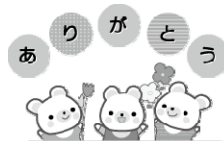
発行責任者：校長 生田 茂

ありがとう



じんけんひょうご

人権標語ありがとうございました。



夏休みに皆さんに考えていただいた人権標語の優秀作品を紹介し、各クラス1編ずつ選び、県へ提出しました。クラスによっては素晴らしい作品が多く、悩みながら1編を選びました。どうもありがとうございました。1・2年生は来年もよろしくお願ひします。



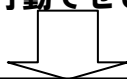
いじめや差別 後に来るのは 罪悪感
差別やいじめ しないさせない 見逃さない
勇気あるあなたのたった一言で 何かが変わる その日から
ありがとう みんなをつなぐ 愛言葉

笑顔の輪 みんな仲良く 楽しい輪
「気づいてよ！」君の心に 僕の声
私たちの 気付かない所に ある差別
踏み出そう 誰かを助ける まず一歩
あなたへと 笑顔で届ける優しい気遣い



ちょっとした心遣いで 得る信頼
差別ない未来へ踏み出す この一歩
差別とは 無知が起こす 無意味なもの
一人ずつ みんな平等 生きる価値
見直して 心と違う 行動を

提出していただいたどの作品も「人権侵害や差別・いじめを無くしたい。」との思いが伝わるものでした。この思いを皆さんの行動でぜひ実現させて下さい。



「人権」について、しっかり学習を積み重ね、「おかしい。」と気づく正しい知識が必要です。そして「おかしい。変だ。」と気づいたら、行動に移せる勇気を持って下さい。もう一度、自分の周りを見直してみましよう。「変だ。」と思えるものはありませんか。



こんげつ て - ま  
**今月のテーマは**

いいょう  
**「医療をめぐる人権問題」です**



わたし まわ さまざま かんせんしょう そんざい きん う いる す げんいん  
**私たちの周りには、様々な感染症が存在します。感染症とは、菌やウィルスなどを原因とする**  
 びょうき りゅうこう いん ふる えんぞ あやま  
**病気です。これから流行するインフルエンザなどもウィルスからです。しかし、感染症について誤**  
 ちしき おも こ かんじゃ もとかんじゃ かぞく たい おお じんけんしんがい お  
**った知識や思い込みにより、感染症の患者や元患者、その家族に対して、多くの人権侵害が起きて**  
**います。**

えいちあいぶい えいず ひ お  
**その感染症のひとつがH I Vです。H I Vとは、A I D S（エイズ）を引き起こすものです。エ**  
 ただ ちしき こうどう かんせん はっしょう ふせ せかいてき もんだい  
**イズは正しい知識と行動で感染や発症を防げる感染症です。エイズが世界的な問題となってきたと**  
 あめりか れっどりぼん うんどう お くる ひと りかい しえん  
**き、アメリカでレッドリボン運動が起こりました。エイズで苦しんでいる人たちを理解し支援する運**  
 しんぼる あか りぼん れっどりぼん せかいじゅう ひろ  
**動です。そのシンボルが「赤いリボン」（レッドリボン）なのです。この運動は世界中に広まりました。**  
 ほんこう ほけんしつ み おも  
**た。本校の保健室にもありますので、見た人もたくさんいると思います。このレッド**  
 わたし びょうき へんけん い  
**リボンは、私はエイズという病気に対して偏見をもっていない、エイズとともに生き**  
 ひとびと さべつ めっせーじ はっしん さいきん あら かんせんしゃ  
**る人々を差別しないというメッセージを発信しているのです。（最近では、新たな感染者**  
 げんしょう  
**が減少しています。）**



おお はんせんびょう げんざい にほん  
**また、大きな人権侵害を起こした感染症がハンセン病です。現在でも、日本ではハンセ**  
 も  
**ン病について正しい知識を持たずに人権侵害をしている人もいるのです。このハンセン病は、細菌の**  
 かんせん はっしょう びょう よ ひふ  
**「らい菌」に感染することで発症します。日本では「らい病」と呼ばれており、この病気は皮膚と**  
 まっしょうしんけい びょうへん しょう びょうき すず ようし てあし へんけい かんじゃ  
**末梢神経に病変が生じるのです。病気が進むと容姿や手足が変形してしまうことから、患者は**  
 さまざま う かんせんりよく はつびょうりよく ひじょう よわ にちじょう せいかつ  
**様々な人権侵害を受けました。この「らい菌」は、感染力や発病力は非常に弱く、日常生活**  
 かのうせい げんざい にっぽん はっしょう ちりょうやく  
**で感染する可能性はほとんどありません。現在の日本では発症はかなりまれで、感染しても治療薬**  
 かいりょう そうき はっけん なお たい  
**も改良されていますので、早期に発見できれば治ります。かつて日本ではこのハンセン病患者に対**  
 かくりせいさく おこな ちりょうやく かいほつ なお みと あと  
**し、隔離政策を行ってきました。アメリカで治療薬が開発され、治る病気として認められた後も、**  
 つづ ねんだい くに けん まちが みと  
**日本では隔離政策を続けてきたのです。2000年代になり、国や県は隔離政策の間違いを認め、患**  
 もとかんじゃ かがたが しゃざい もんだい ぜんめんてき かいけつ む と く  
**者・元患者の方々に謝罪し、ハンセン病問題の全面的な解決に向けて取り組んでいます。**

ほか びょうき たい にんしきぶそく まわ はなし しん  
**この他の感染症でも、病気に対する認識不足や周りの人の話をそのまま信じてしまうことで、病**  
 くる かぞく みな かつどう  
**気で苦しんでいる患者やその家族を苦しめてしまいます。どうか皆さん、「レッドリボン」の活動よ**  
 さまざま かん ただ も へんけん な  
**うに、様々な病気に関して、正しい知識を持つことによって偏見などの人権侵害を無くし、患者やそ**  
 ささ  
**の家族を支えられるような人になってください。**

み まわ さまざま もんだい ただ ちしき も  
**私たちは、身の周りの様々な問題について、正しい知識を持ち、**  
 こうどう たいせつ  
**行動することが大切です。**